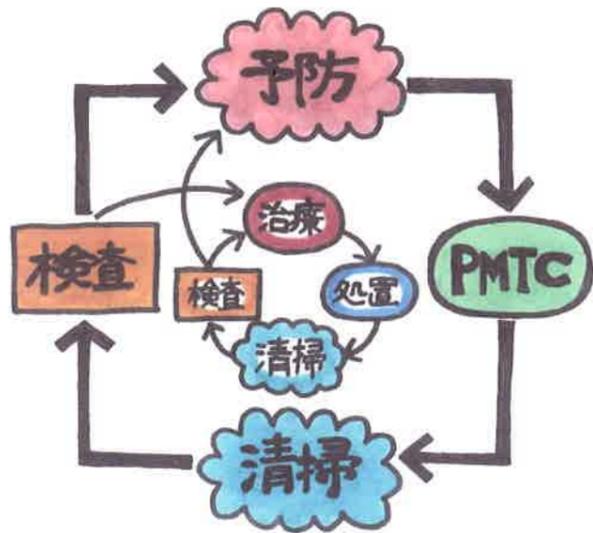


メンテナンスで歯周病予防

定期検診でお口の健康管理も万全!

予防のサイクル



歯周病は再発の多い病気です。治療により症状が改善したとしても、毎日の歯みがきが不十分であったり、歯科医院でのメンテナンスを怠ると細菌が増えはじめます。すると、歯周ポケットが深くなり、容易に再発をおこします。歯科治療ののち、生涯を通してお口を健康な状態に保つためには、メンテナンスが必要です。

来院時には、口腔内のむし歯や歯周病の検査をしたり、ご家庭での歯みがきの状態のチェックや、その方に合った歯みがきの工夫などの説明をさせていただきます。

1本でも多く自分の歯を残し、快適な生活を送っていただくために、当医院ではメンテナンスに力を入れています。

★専門的なクリーニングでお口もきれい

定期的なチェックに加えて、家庭ではできない専門的なクリーニング (PMTC) を行うことで、健康な歯と歯ぐきを守ることができます。



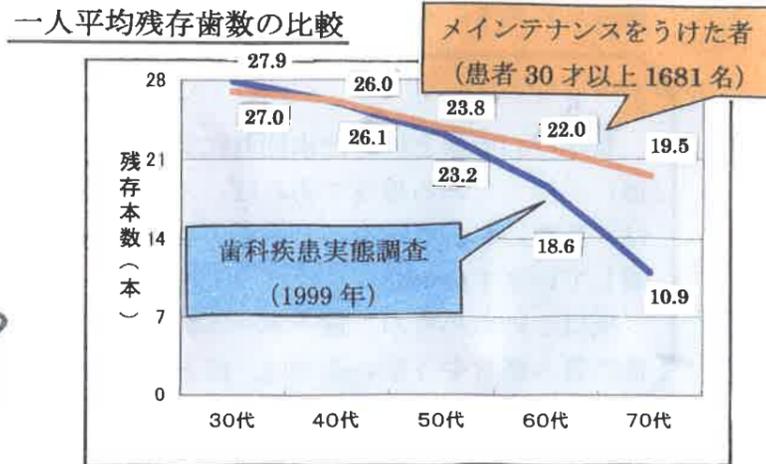
歯科医院に行って定期的にすみずみまでキレイにしてもらうのもいいねっ!

★歯周病の予防は家庭と歯科医院の連携プレー

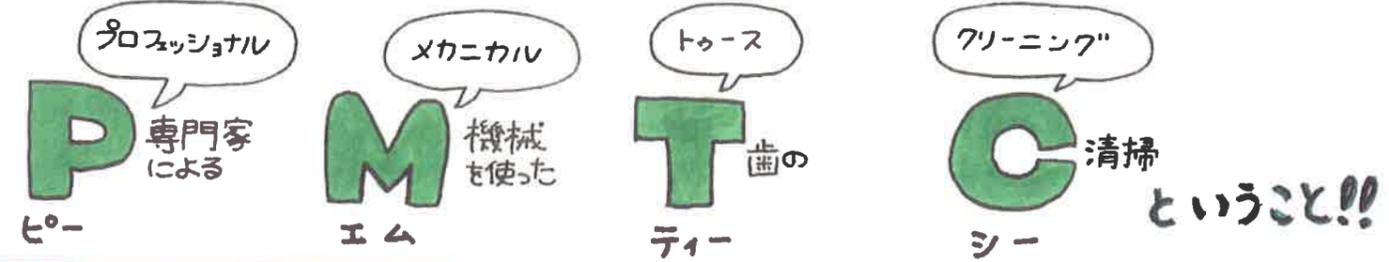
歯周病の原因は、歯周病菌による感染症と生活習慣病という2つの側面があります。予防には、歯科医院での専門的な予防処置だけでなく、日常生活でのケアも非常に重要になります。

★定期的に歯科医院に行こう!

メンテナンスを受けない人は、60代で約4本、70代で約10本も多く歯を失うというデータもあります。



家庭ではできない特別なケアって?

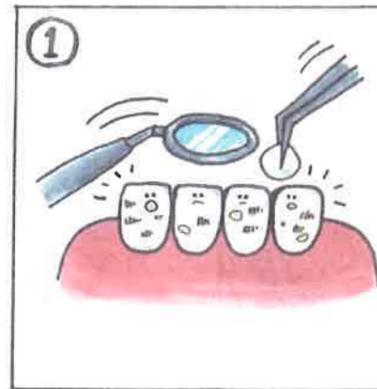


★ PMTC の効果は?

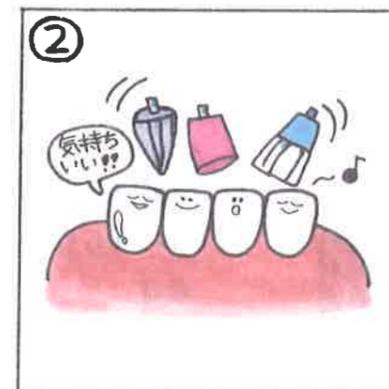
1. バイオフィルムや着色の除去
2. 歯肉炎・歯周病の予防・改善
3. むし歯予防・歯の強化
4. 誤嚥性肺炎の予防
5. インフルエンザの予防・治療薬の効果アップ



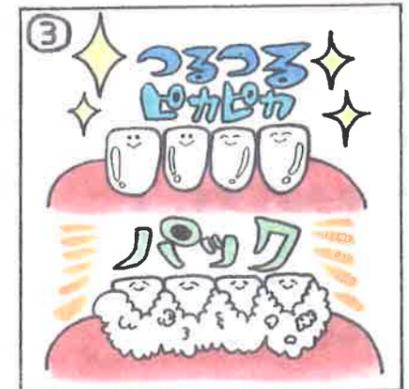
★ PMTC の手順は?



① 全体のチェック。歯石や大きな汚れをとる。



② 歯の形や隙間に合わせも器具で歯面、ポケットの汚れ、バイオフィルム、着色をとる。



③ フッ素で歯の強化。カルシウム、ミネラルで歯の栄養補給!!



PMTC は歯の表面、メンテナンスでは歯周ポケット内を清掃し、この両面からお口の健康管理をしています。



みんなの疑問! Q & A



Q 歯みがきをしていても歯周病になりますか?

A 自分では丁寧に歯を磨いているつもりでも、歯の形や並び方は複雑です。そのため、歯と歯の間や、歯と歯ぐきの境目には、知らないうちに歯石やバイオフィルムがつき、それにより歯周病が進行します。

Q 歯ブラシは、どのようなものが良いですか?

A 毛先が細く、軟らかいものを選ぶと良いでしょう。また、その方のお口に合った歯ブラシをお勧めしています。

Q 電動歯ブラシと、普通の歯ブラシはどちらが良いですか?

A 平らな面を磨くには、電動の方が効率よく磨けます。しかし、複雑な形をした歯に毛先がうまく当たっていないと意味がありません。一度歯科医院で相談をして下さい。

Q 治療が終わっても歯科医院には定期的に行ったほうが良いですか?

A 自分では気付かないお口のトラブルがあったとしても、定期健診を受けていれば、早期発見、早期治療をすることが出来ます。受診する間隔は、その方のお口の状態にもよりますが、1カ月に1度程度の受診をお勧めしています。

人気のケアグッズ

コンクール F

高い殺菌力と炎症抑制力でむし歯や歯周病を予防します。また殺菌効果が、約7~12時間と長く続くのも特徴です。



フリニア

音波振動によって1分間に31000回の振動を与え、効率的なフラッシングができます。



ワンタフト

三角形の毛先で、歯と歯の間や裏側、凹みなどにフィットします。



genki

接触面積の広い幅広ヘッドで細くしなやかな毛先、握りやすいハンドルで、どんな握り方にも対応できます。

